

令和3年度

沖縄県福祉のまちづくり賞 表彰事例集



沖縄県子ども生活福祉部
障害福祉課

沖縄県福祉のまちづくり賞について

沖縄県では、高齢者、障害者をはじめすべての人が安心して生活し、自らの意思で自由に行動し、等しく社会に参加することができる地域社会の実現を目指して「沖縄県福祉のまちづくり条例」を制定し、様々な施策を推進しています。

施策の一つとして、「沖縄県福祉のまちづくり賞」を創設し、条例の趣旨に沿った「福祉のまちづくり」に寄与する取組や活動を行っている個人、企業又は団体で、顕著な功績のあったものを表彰することとしています。

表彰は年1回行っており、令和2年度は1団体を表彰しました。

この冊子では、平成30年度から令和3年度までの表彰事例を紹介します。

※平成19～23年度は「沖縄県福祉のまちづくり推進功労者表彰」という名称で表彰を行っていました。



令和3年度

県知事賞 株式会社 ビザライ

離島において障害福祉サービス、保育、訪問介護等、幅広い福祉サービスに取り組み、全国でも事例の少ない複合化他施設を設置・運営している点が評価された。

県知事賞 高齢者支え合い部会 福ふく会

民生委員や自治会、社協、地域包括支援センター、地域ボランティアなど、地域住民と関係機関が連携して高齢者の社会参加の促進に取り組んでおり、その活動を、認知症の啓発活動、農福連携、高齢者の知識や経験を活かした地域交流活動など多岐にわたっており、模範的な取組である事が評価された。



奨励賞 株式会社 サンシャイン

企業の地域貢献活動として、数多くのボランティア団体や各種支援団体への使途を限定しない寄附を継続している点が評価された。

奨励賞 ゆいパイフワード

弁当製造販売業の事業者が、社協、地域保健福祉センター等と連携して、地域貢献活動(配食及び見守り活動)に自主的に取り組んでいる点が評価された。



奨励賞 手話サークル フラワーハンド

聴覚障害者を中心に手話学習を行い、約10年間にわたって手話の普及・啓発活動を行っている。サークル内の活動だけでなく、町内の児童・生徒を対象に当事者理解を踏まえた福祉講話や手話指導を展開して福祉教育にも積極的に関わっている点が評価された。



基準を超えた整備を行い、すべての人が快適に利用できる施設になっている。



県知事賞 イオンモール株式会社

福祉のまちづくり条例の技術基準を上回る自社基準により、積極的にバリアフリー化に取り組まれています。また、ソフト面でも無料で借りることができる車いすの設置やタッチパネルによる館内案内サービスを行う等、高齢者、障害者をはじめ全ての人が安心して利用できる施設整備が評価された。



基準を超えた整備を行い、すべての人が快適に利用できる施設になっている。

県知事賞 平岡 禎之

平岡さん本人以外の全員が発達障害という平岡さんは、妻から「努力不足や性格のせいだと卑下しないで、堂々と生きよう」という宣言を受け、家族の体験を世間に公表することを決意された。発達障害について勉強をする中で、専門家の解説に比べ、当事者の声が少ないことが気になり、悩んでいる人がいれば参考にしてもらいたいということで、地元沖縄を中心に広く発達障害の啓発活動に取り組まれています。発達障害当事者や支援者向けの工夫を発表されていることが高く評価された。



漫画等でわかりやすく解説したり、当事者への対応方法を取扱説明書として作成

奨励賞 音訳サークル たんぽぽ

視覚に障がいのある方に対し、刊行物(南風原町広報誌など)の音訳活動を22年の長期にわたって継続されたことが高く評価された。また、チャリティー芸能公演等の司会や利用者との交流を図り要望や改善に取り組むなど、視覚障害者のための活動もされています。今後も地域の情報を一人でも多くの方に届ける活動を継続して頂きたい。



20年以上に渡り、視覚障害者に地域の情報を提供する活動を続けている。



奨励賞 森山 和泉

作者自身が広汎性発達障害の双子の娘たちに社会の仕組みや人との関わり方、自分の考えや感じ方が他者とは少し違うことを理解してもらいたいと、平成21年から6コマ漫画を書き始めた。発達障害の特性を理解することの大切さを漫画という媒体でわかりやすく、一般の方にも理解させている。また、同様な子をもつ親はもちろん、子育てに悩む親に共感と勇気を待たせたことが評価された。



発達障害の特性を理解することの大切さを漫画という媒体でわかりやすく理解させている。

奨励賞 北部自立生活センター希輝々

平成17年から障害の有無に関わらず誰でも参加できるイベント「フィールド・トリップILP」を開催し障害者と健常者が交わるきっかけのひとつとして継続して実施しており、障害者の社会参加に寄与している。

地域と障害者を繋ぐ当団体の取り組みは、地域にとって、障害者への理解を深めるきっかけとなっていることが評価された。



毎年開催されている「フィールド・トリップILP」の参加者たち

奨励賞 チャレンジド・サポート沖縄

一般就労した軽度知的障害のある人が、心身を見つめるワークショップを平成24年から継続して取組を行っているボランティア団体であり、発達障害のある人やその親たちの支援の機会をつくり情報交換等に寄与している。また、交流を通して、仕事へのモチベーションや生活への意欲を高め、就労定着や精神疾患予防に寄与していることが評価された。



「心身を見つめるワークショップ」での交流の様子

奨励賞 NPO法人ロービジョンライフ沖縄

視覚障害者に対する視覚補助具展示会を平成25年から開催し、また毎週1回月曜日にウォーキングをし、平成26年から開催している「ひやみかちなはウォーク大会」に毎年参加することを通して、社会参加の促進に繋がる取組を行っている。さまざまな活動で高齢の視覚障害者の社会参加を促すきっかけとなっていることが評価された。



「ひやみかちなはウォーク大会」の様子

視覚補助具展示会

沖縄県福祉のまちづくり賞応募要領 (抜粋)

1 募集対象

県内において、福祉のまちづくりに寄与する次に掲げる取組みや活動を行っている個人、企業又は団体について募集します。

(1) 施設のバリアフリー化の整備及びサービス等の運営

施設(社会福祉施設、医療施設、教育文化施設、集会場等、物販店ほか店舗、ホテル等、スポーツ施設、劇場等、展示場等の建築物をいう。)のバリアフリー化の整備及びサービス等の運営。ただし、国又は地方公共団体の事業として整備された施設を除きます。

(2) バリアフリー化に資する創造的な用具・機器の開発・研究・規格の標準化等

応募できるものは、他者の知的所有権その他の権利を侵害しないものに限り、かつ、国又は地方公共団体の事業として実施したものを除きます。

(3) 福祉のまちづくりの推進・普及のための活動、事業等

高齢者、障害者等の自立と社会参加に寄与する活動、事業等(ガイドマップの作成、旅行・買物等の外出を介助するボランティア、移送サービスの提供、バリアフリー化の点検、各種情報提供、児童生徒のバリアフリー意識向上活動など)。ただし、その活動、事業等を行っている者又は団体は現在も活動を継続しているものに限り、かつ、その活動が行政機関の特別職非常勤職員の職務としての活動を除きます。

(4) その他福祉のまちづくりに寄与する取組みや活動

2 表彰の種類

沖縄県福祉のまちづくり賞の種類は、次のとおりです。

(1) **沖縄県知事賞** 活動等が長期にわたり継続されている等、県内外における模範となり、顕著な功績があったと認められるもの

(2) **奨励賞** 活動等への取組みが地域における模範となり、啓発効果が期待できるもの

3 選考、発表及び表彰

(1) 応募又は推薦があった取組みや活動の中から、福祉のまちづくりに関し先駆的又は県内に広く普及させるにふさわしいと認められるものについて、沖縄県福祉のまちづくり賞候補者選考審査会が選考します。

(2) その選考の結果は、令和5年1月頃に発表し、受賞者に対して賞状及び記念品を授与します。なお、施設の整備等については、施設の設置者及び管理者を表彰します。

令和3年度選考経過

募集 (令和3年9月1日～令和3年12月1日)

選考審査 書類審査 (令和4年1月)
決 定 (令和4年1月)

表 彰 式

令和4年2月、受賞団体へ表彰状を送付しました。(表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

令和4年度も募集予定

令和4年度も表彰を行う予定です。

募集期間は、令和4年10月1日から12月1日となっております。

表彰にふさわしい案件がありましたら、ぜひ御応募お願いいたします。

詳細は、沖縄県福祉のまちづくり賞webサイトに御確認ください。

沖縄県福祉のまちづくり賞 表彰対象一覧

	表彰の種類	受賞者	内容
26平成 年度	県知事賞	(該当なし)	—
	奨励賞	(該当なし)	—
平成 27年度	県知事賞	株式会社 琉球銀行	活動
	奨励賞	ティーンズクラブ	活動
		株式会社 沖縄銀行	施設整備
平成 28年度	奨励賞	宮古島地域精神医療保健福祉研究会	活動
		株式会社 そら観光	活動
		T・S・P 管理共同企業体	活動
		AccesSurf Okinawa	活動
		音訳サークル やえせ	活動
平成 29年度	県知事賞	青い鳥点訳グループ	活動
	奨励賞	キッチン・とうばる	活動
		山城 慧音	製品開発
		合同会社Dライセンス沖縄／タイヤランド沖縄	活動、製品開発
		一般社団法人琉球スポーツサポート	活動
平成 30年度	奨励賞	森山 和泉	活動
		北部自立生活センター希輝々	活動
		チャレンジド・サポート沖縄	活動
		非特定営利活動法人 ロービジョンライフ沖縄	活動
令和 元年度	県知事賞	イオンモール株式会社	施設整備
	奨励賞	平岡 禎之	活動
		音訳サークル たんぽぽ	活動
2令和 年度	奨励賞	手話サークル フラワーハンド	活動
令和 3年度	県知事賞	株式会社 ビザライ	施設整備
		高齢者支え合い部会 福ふく会	活動
	奨励賞	ゆいペイフオワード	活動
		株式会社 サンシャイン	活動

※平成 19～23 年度は「沖縄県福祉のまちづくり推進功労者表彰」という名称で表彰していました。



沖縄県子ども生活福祉部障害福祉課

沖縄県福祉のまちづくり賞

検索

